

ページェントとフェミニズム:フェミニストの視点から見たミス・ユニバース2015

清水アイ子さん(フィリピン)

つい先日の2016年1月28日、2015年のミス・ユニバースのピア・ウォルツバックさんがスマート・アラネタ・コロシウムでホームカミングのスペシャルイベントを行いました。彼女は2015年12月にラスベガスで行われたミス・ユニバースでの誤発表騒動のためにできなかった優勝披露をやっと行うことができました。先週の月曜日(2016年1月25日)のパレードで彼女を迎えて絶賛していた人々を見れば、ウォルツバックさんが持ち帰った冠をフィリピン人が誇りに思っていることは間違いありません。フィリピン人がミス・ユニバースになったのは42年ぶりで、最初のミス・ユニバースはグロリア・ディアスさん(1969年)、そして2人目はマージー・モランさん(1973年)でした。フィリピン人が誇りで輝いているのは当然です。

私もフィリピン人として、ピア・ウォルツバックさんの受賞を嬉しく思います。しかし、どのような形態であれ女性の擬物化や不可能な美の標準の推進に反対するフェミニストとしては、私は美人コンテストを支持してはいません。これらのコンテストでは女性たちは見た目や才能、知性で自分をアピールするために、ビキニを着て審査員の前を歩きます。女性たちが、これら全てを他から認証されることを必要としているかのようです。さらにこの性差別的伝統は、コンテストにプラスサイズの女性がいなかったことから判断すると、細身の女性だけが美しいという考え方を将来にわたって根付かせるものでもあります。

美人コンテストにこのような意見を持つのは私だけではなく、ほとんどのフェミニストが美人コンテストに反対しています。注目すべき出来事の一つに、1968年のミス・アメリカに対する反対運動があります。このとき何百人ものフェミニスト活動家がアトランティック・シティのボードウォークに集まり、「ミス・アメリカをやめよう!」という広報資料を配布しました。それで主に問題提起されていたのは、不可能な美の標準、女性の擬物化、そして無垢でありながらも同時に性的充足を提供してほしいという男性からの非合理的な欲求に対する女性のダブル・スタンダード(マドンナ/売春婦の幻想)が長く続くことでした。またそのころ有色人種の女性はページェントに出場できなかったのも、ページェントは人種差別主義だとみなしていました。

様々な民族の女性が出場していることを考えると、ミス・ユニバースははるかに多様性がありますが、ピア・ウォルツバックさんは半分ドイツ人の血を引いているという事実が目につくと思います。私は以前の記事で、フィリピン人は「白人」的特徴、つまりすっきりとした鼻筋、ストレート・ヘア、色白という特徴を持った人々を好む傾向があると書きました。ピア・ウォルツバックさんも、この好みを象徴する例でしょう。私は、ドイツの姓を持つ女性が我が国を代表していることをフィリピン人が顔色一つ変えずに祝っていることに困惑しています。私は敵対的なことを言うつもりは全くありませんが、私たちアジアの国や文化において白人至上主義の考え方を持つことには反対です。

白人至上主義に関していえば、ページェントの質疑応答でのピア・ウォルツバックさんの回答が物議をかもしました。米軍がフィリピンに基地を持つべきかという質問に対して、彼女は米軍基地に賛成であるかのように聞こえる回答をし、米軍基地に反対するフィリピン人の活動家は彼女の答えに不満を持ちました。新民族主義同盟のレナート・レイエスさんのような一部の人々は、彼女にそのような不公平な質問をしたページェントの主催者を非難しましたが。フィリピンと米国の間では米比防衛協力強化協定（EDCA）を取り巻く多くの問題があり、最近では米海兵ジョセフ・スコット・ペンバートンによるジェニファー・ロードの殺人事件が注目を集めました。

もしかするとピア・ウォルツバックさんと彼女のミス・ユニバースとしての称号を批判しているように見えるかもしれませんが、私が反対しているのはページェントによって続く父権的社会、白人至上主義、そして性差別主義的な考え方であり、彼女個人に対してではないことをここに明言したいと思います。美人コンテストで受賞すると、スポットライトを浴び、自分のアドボカシーを推進できるという素晴らしいメリットがあります。私は、彼女がLGBTの権利のサポーターであり、HIV /エイズへの意識を高めたいと考えていることを嬉しく思います。

美人コンテストは依然として、父権的社会や性差別主義的な考え方を継続させるような伝統ではありますが、しかし出場者と受賞者が社会意識をより高く持てば、このような圧政的な機関から受け取った冠も結局無駄にはならないでしょう。

参考文献:

<http://www.rappler.com/life-and-style/specials/miss-universe/120181-pia-wurtzbach-home-coming-parade-photos>

http://womenshistory.about.com/od/feminism/a/miss_america_protest.htm

<http://www.rappler.com/life-and-style/specials/miss-universe/116678-pia-wurtzbach-us-bases-philippines-edca>

<http://lifestyle.inquirer.net/220249/pia-wurtzbach-thanks-lgbt-fans-says-she-supports-gender-equality>

